

2022 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

氏名 高橋幸夫	職名 准教授	学位 経済学修士 (京都大学)
---------	--------	-----------------

研究分野	研究内容のキーワード
マーケティング (広告・ブランド) デザインマネジメント・地域活性化マーケティング	地域におけるマーケティング・コミュニケーション デザイン・インスパイアド・マネジメント

研究課題
<ul style="list-style-type: none"> ・ テーマパーク経営におけるマーケティング (キャラクターマーケティング) ・ デザイン重視の経営研究 (デザインマネジメント研究) ・ 大学における地域活性化活動 ・ 大学におけるキャリア教育 (社会人基礎力・PBLを中心に)

担当授業科目
初年次セミナー I (前期) 専門演習 I・II (前期・後期) 卒業研究 (前期・後期) マーケティング入門 (前期) 広告宣伝論 (前期) 消費者行動論 (後期) イベント・テーマパーク論 (後期) ブランド戦略論 (後期) キャリア・デザイン論 I (後期) 地域プロジェクト (後期) メディア政策論 (後期)

授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
授業科目名【初年次セミナー I (前期)】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学生活の始まりにあたり、大学生としての心構えから授業の受け方、ノートテイキングなど基本的プレゼンテーションなどの理解度向上と「社会人基礎力」をベースとした学生生活の考え方を始動した。
授業科目名【専門演習 I・II】 <ul style="list-style-type: none"> ・ デジタルマーケティングの基本的文献を輪読、毎回 PPT による発表形式の演習とし、学生の論理的思考とプレゼンテーション能力の向上に努めた。 ・ 社会貢献活動の企画・実施を演習授業に取り入れた。 ・ さらには、就活を控える学生に対して、「企業研究」「自己分析」「適職診断」「面接」の指導を行なった。
授業科目名【マーケティング入門】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者がマーケティングの基本的な概念を理解し、実際の企業活動の中でマーケティングが担っている役割を具体例、特に映像を用いて理解できる仕組みを構築した。 ・ 実用性の高い知識と応用力を身につけるために実務家の講義も実施した。

授業科目名【ブランド戦略論・デザインマネジメント論・広告宣伝論】

・各科目とも基本理論の習得を基礎に、外部より各領域の専門実務家を招聘し、ワークショップ展開の授業を行なった。これにより履修学生は各科目に対する興味と意欲の向上を目指した。

学 会 に お け る 活 動

所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
商品開発・管理学会 日本商業学会 産業学会 日本比較文化学会		2005年4月から現在 2006年4月から現在 2006年4月から現在 2021年12月から現在

2022年度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文) ・大学におけるキャリア教育の考察-女子大学人文系学部を事例として-	共著	2022年8月	「比較文化研究」No.148 日本比較文化学会	・日本の女子大学、特に女子大学人文系学部におけるキャリア教育事例として西南女学院大学人文系学部を取り上げて考察した。
・中国の大学におけるキャリア教育の考察-人文系学部を事例として	共著	2023年3月	「比較文化研究」No.148 日本比較文化学会	・中国の大学におけるキャリア教育の実態を、厦門大学の教育課程等を考察・検討、大学生のキャリア教育に対する評価をアンケート調査で把握し、教育の実施状況把握を試みた。
・日本と中国の大学におけるキャリア教育についての考察	共著	2023年3月	「西南女学院大学紀要」 Vol.27,西南女学院大学	・日本と中国のキャリア教育と職業教育の定義と必要性を明らかにし、日本と中国の大学におけるキャリア教育の在り方を考察した。
(翻訳)				

2022年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称 (学会発表)	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
北九州市立響灘緑地および行橋市長井浜公園 において販売するオリジナル商品開発および イベント開発の研究	(株) オリエンタ ルコンサルタンツ	1,000,000	

社 会 に お け る 活 動 等		
団体・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等	任 期 期 間 等
北九州市企画調整局 「未来創造ネットワーク事業者選定 審査会」	審査委員	2022年6月～8月

学 内 に お け る 活 動 等（役職、委員、学生支援など）
情報システム管理運用委員会委員 学生個人情報保護委員会 就職委員会副委員長 各学生地域貢献活動支援